

収入保険の加入者の声をご紹介します！ (米・麦・大豆経営者編)



自分は、直売をやっている。ナラシ対策は統計データを使って補てん金を計算するので、実感に合わなかった。農業共済も、3割の足切りがあって、補償されないことがあった。収入保険は、自分の売上を使って補てんされるし、足切りは1割と小さくなるので安心だ。



これまでは、米、麦、大豆で別々の農業共済に加入していた。収入保険は、複数の補償を1本にまとめられ、事務処理が減るし、掛金を試算したら、収入保険の方が安かった。



そろそろ息子に経営を任せようと思うが、栽培技術はすぐに受け継がれるわけではないので、しばらくは経営が不安定になるかもしれない。収入保険で一定の収入を確保できるので、息子に安心して引き継ぐことができる。



毎年、経営面積を拡大をしている。規模拡大していることを反映して基準収入が算定されるので、実態にあった金額で補償される。

これから、高いブランド米の作付や新技術の導入などにも挑戦する。収入保険が後ろ盾になってくれることを期待している。



災害が多くなってきた。過去に土砂災害などで売上が下がった年があっても、基準収入が補正されると聞いて安心した。作付けできない場合などでも補償されるので安心だ。

収入保険の加入者の声をご紹介します！ (野菜経営者編)



露地野菜は特に天候の影響を受けやすい。価格低下の心配に加えて、近年は、台風や高温障害、豪雨などの異常気象で天候が読めないので、収入保険に加入して自然災害や価格低下に備えたい。



パプリカを生産しているが、これまで加入できる保険がなかった。収入保険では、これまで農業共済や野菜価格安定制度で対象とならなかった品目も対象なので、ありがたい。



台風で被害を受け出荷できずに収入が下がったことがあった。野菜価格安定対策制度は、価格が下がっても、出荷できなければ補てんされないが、収入保険では補てんされるので安心。



自分の農産物に自信を持って販売している。ブランド化している品目についても、自分のこれまでの実績を元に、満足のいく単価で補償されるのがうれしい。



芋やタマネギの直売をしており、1年通して倉庫に在庫を保管している。収入保険なら、盗難や自然災害で在庫を失うなどの収穫後のリスクにも備えられるので安心。

収入保険の加入者の声をご紹介します！ (果樹経営者編)



自分の県では、栗は果樹共済の対象にならなかった
ので、加入できなかった。収入保険は品目の限定
がないので、加入して自然災害などのリスク
に備えたい。



豊作であっても収入が下がる、豊作貧乏の年があっ
た。果樹共済では収量の減少しかみられず、足切りは
3割。収入保険は価格の低下もみてくれて、足
切りも1割と小さい。また、掛金も安かったの
で、収入保険に切り替える。



今後、梨の輸出を検討しているが、うまく進められ
るか不安。収入保険では、輸出時の為替変動に
よる減収や、取引先の代金の未払いも補償の
対象なので、安心して挑戦できる。



大切に育ててきたさくらんぼが盗まれたことがあっ
た。収入保険なら、盗難や収穫後の貯蔵・輸送
中のトラブルなどのたくさんのリスクに対応で
きるのありがたい。



農業法人で柿を生産し、直売で柿や干し柿を販売
している。不作になっても収入保険で一定の収入
が確保されれば、従業員の給料を支払える。干
し柿などの簡易な加工品にも対応しているので助かる。

収入保険の加入者の声をご紹介します！ (茶経営者編)



自分の県では、茶共済は実施されていなかったのに、自然災害に備えることができなかった。収入保険は自然災害だけでなく、価格低下にも対応するので安心。



茶共済に加入している。茶共済では、1番茶だけが補償の対象だったが、収入保険では2番茶、3番茶などの売上も補償されるので、収入保険に切り替える。



茶共済は保険期間が12月～5月に限定されて、その間の自然災害しか補償されなかった。収入保険なら1年通して補償され、収穫後のトラブルにも備えられるので安心。



自分で栽培した茶を、生茶葉ではなく、仕上げ茶にして販売している。収入保険は、荒茶や仕上げ茶のような簡易な加工品も補償の対象になるので、ありがたい。



そろそろ、息子に経営を引き継ごうと思っている。収入保険のように、リスクを全体的にカバーしてくれる保険に加入すれば、安心して経営を引き継ぐことができる。

収入保険の加入者の声をご紹介します！

(花経営者編)



これまで花を対象としたセーフティネットはなく、不安に思っていた。収入保険に加入すれば、自然災害や価格低下に対しても補てんされるので、ありがたい。



ゆりの産地で営農している。収入保険に加入すれば、収入全体の減少をカバーして、経営を支えてくれるので、後継者を育てやすい。引き継ぐときも安心。

(きのこ経営者編)



自分の地域では、きのこを対象としたセーフティネットがなかった。収入保険なら、自然災害で原木が被害を受けた場合も対象なので、安心。



自分で栽培した生しいたけを乾燥させて販売している。収入保険では、乾燥しいたけなどの簡易な加工品も含めて、収入減少に対応しているので助かる。

収入保険の加入者の声をご紹介します！

(養蜂営者編)



収入保険は、自然環境の変化による蜂の死亡や採蜜量の低下によって収入が減少した場合も補償の対象。これまで蜂やはちみつを対象としたセーフティネットはなかったので、ありがたい。



蜂の飼育・採蜜・瓶詰め、出荷までを一貫して行っている。収入保険なら、万が一病気やけがにより作業が進まず、収入が減少した場合もカバーできるので安心。

(肉用鶏経営者編)



これまで肉用鶏を対象としたセーフティネットはなかった。収入保険なら、ブロイラーが集団で病気にかかった場合や価格が低下した場合にも補てんされるので助かる。



従業員に不安を感じさせないためにも、経営を安定させる必要がある。収入保険に加入すれば、様々なリスクをカバーして、一定の収入を確保できる。万一の時も、従業員に給与を支払うための資金が確保できるので安心。